| 学校番号 | 1013 |
|---|---|

# 令和２年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語会話 | 2 | 第３学年 | 啓林館<br>「Sailing English Conversation」 |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では失敗を恐れずに会話練習を行い、取り組もうとする積極的な姿勢を期待します。実生活に即した英語の学習を通して、将来の進路実現に向けた基礎作りや英語に親しんでもらえるキッカケとして、取り組んでもらえたらと思っています。ノート学習・プリント学習・視聴覚教材や実演・発表などの多くの手法で授業を展開していきます。様々な角度から、会話を学んでもらえたらと思います。

## ２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（2 単位）、「英語表現Ⅰ」（2 単位）、
「英語理解」（2 単位）、「英語会話」（2 単位）、
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ・イントネーションも意識して文を英語らしく発音できる。<br>・語句や表現を活用して、自分の意見を相手に伝えることができる。<br>・相手の発話に対して、適切に応答でき、また質問をすることで会話をつなげられる。 | コミュ英Ⅱ<br>英語会話<br>英語表現<br>イングリッシュワークショップ | ・新出単語のスペルを正確に書くことができる。<br>・伝えたいことを複数の英文で表すことができる。<br>・読んだこと、学んだことについて、感想等を文で表すことができる。<br>・メールや手紙を書くことができる。 | コミュ英Ⅱ<br>英語会話<br>英語理解<br>ワールド<br>英語探究（C）<br>イングリッシュワークショップ<br>リスニング<br>実用英語基礎・応用 | ・映画やドラマの表現を聞き取ることができる。<br>・質問、指示を聞いて、簡単な言葉に適切に応じることができる。<br>・場面や状況に応じて、電話等でも話し手の意図を把握することができる。<br>・歌詞を意識しながら、英語の歌を聴くことができる。 | コミュ英Ⅱ<br>英語会話<br>英語理解<br>ワールド<br>英語探究（C）<br>イングリッシュワークショップ<br>リスニング<br>実用英語基礎・応用 | ・英文を間違えずに英語らしく音読できる。<br>・意味内容が聞き手に伝わるように音読できる。<br>・比較的長い英文を読んで大意を把握することができる。<br>・説明や物語を読んで、内容をほとんど理解することができる。 | コミュ英Ⅱ<br>英語理解<br>ワールド<br>英語探究（C）<br>イングリッシュワークショップ<br>実用英語基礎・応用 |

## ３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

| 点　観 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

## 4　学習の活動

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| オリエンテーション<br>(2 時間) | ・オリエンテーション<br>・ classroom English を学ぶ<br>・会話の決まり文句などを学ぶ | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークを行い、会話を続ける。 | ・キーワードをメモし、それを参考にしながら、英語での会話方法を学ぶ。 | ・ペアワークを行い、classroom English を使って、会話を続ける。 | ・ペアワークを観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・授業中に使われる英語の表現を学ぶ。 | ・classroom English を使って、質問をする。 | ・classroom English を使って質問ができる。 | ・積極的に英語で質問できているかを評価する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・classroom English に従って行動する。 | ・教員が使う classroom English を聞き取る。それらの表現を覚える。 | ・classroom English に基づいて行動ができる。 | ・classroom English に従って行動できているかを評価する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・会話の決まり文句などの使い方を理解する。 | ・挨拶や、相槌などの使い方を確認する。 | ・会話の決まり文句などの使い方を理解できている。 | ・ペアワーク等を通じて、適切な箇所で挨拶や相槌ができているかを判断する。 |
| Warm-Up 1<br>Warm-Up 2<br>(3 時間) | ・さまざまな人の自己紹介を聞いて、必要な情報を得る方法を学ぶ。<br>・自己紹介の方法を学ぶ。<br>・他己紹介を聞いて、必要な情報を得る方法を学ぶ。友人や周囲の人物を紹介する方法を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークなどを通して、自身のことを相手に伝える。 | ・名前、出身地、年齢、趣味、などを、ワークシートに英語でメモをする。 | ・ペアワークなどを通して、自身のことを相手に伝えることができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・自己紹介に関する表現を学ぶ。<br>・英語と使って他己紹介をする。 | ・自己紹介に関する表現を、ワークシートにメモをとり、それを使いながら、ペアワークをする。<br>・ペアの人の趣味を、他の人に紹介する。<br>・有名人を題材にして、他己紹介をする。 | ・自己紹介に関する表現を言える。<br>・人物についての英文を聞き、他己紹介ができる。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。<br>・授業時間を利用して、クラスメイトの前で発表する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・さまざまな人の自己紹介を聞いて、その人に関する情報を理解する。 | ・それぞれの自己紹介を聞いて、紹介していた内容を聞いて理解する。 | ・さまざまな人の自己紹介を聞いて、その人に関する方法を理解している。 | ・定期テストの筆記試験、リスニング試験において、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・自己紹介だけでなく、他己紹介における表現を理解する。<br>・動名詞の使い方を理解する。 | ・リスニングや、ワークシートで使われている意味や用法を確認する。 | ・自己紹介だけでなく、他己紹介における表現を理解している。<br>・動名詞の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 1<br>(5 時間) | ・学校生活について、必要な情報を得たり、会話したりする方法を学ぶ。<br>・自分の予定を述べたり、相手の予定について質問したり、誘ったりする方法を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・学校生活に必要な情報を伝えたり、相手に伝えたりする。自分の予定や相手の予定について聞き、話をする。 | ・キーワードをメモし、それらを利用してお互いのスケジュールについてペアワークで対話する。 | ・学校生活に必要な情報を伝えたり、相手に伝えたりすることができる。予定について聞き、話をすることができる。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ワークシートを利用し、内容を伝えるのに必要なフレーズを英語で書く。<br>・学校生活に必要な情報を口頭で伝える。 | ・ワークシートを利用し、内容を伝えるために必要な簡単なフレーズを書きだす。グループでお互いにスケジュールを発表し合う。 | ・ワークシートを利用し、内容を伝えるために必要なフレーズを英語で書いている。<br>・学校生活に必要な情報を口頭で伝えている。 | ・グループでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・話者を誘いに対して返答する。 | ・ワークシートを用いて、重要表現についての確認を行う。 | ・話者の言った学校に必要な情報を聞き取ることが出来る。<br>・誘いに対して返答できる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・英語を使用している場所や、話者の背景などを理解する。 | ・本 lesson 内で使用されている内容や用法を理解する。 | ・英語を使用している場所や、話者の背景などを理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |
| Lesson 2<br>(5 時間) | ・過去の出来事について、質問したり答えたりする方法を学ぶ。<br>・できなかったことを後悔する表現を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・休日の過ごし方について、積極的に話をする。 | ・内容に入る前に、ワークシートに各自の休日の過ごし方を英語で記入する。それを参考にペアで意見交換する。 | ・休日の過ごし方について、積極的に話をしている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・単元で学ぶ語句や表現を用いて、休日の過ごし方について、聞き手に伝わるように話す。<br>・説明文を書く。 | ・学習した内容を利用して、休日の過ごし方について、ワークシートに英語で書く。 | ・単元で学ぶ語句や表現を用いて、休日の過ごし方について、聞き手に伝わるように話している。 | ・授業時間を利用して、小インタビューテストを実施する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・どのような休日の過ごし方をしているか、聞いて理解する。 | ・休日の過ごし方を聞き、ワークシートに話者の過ごし方を記入する。<br>・ワークシートを用いて重要表現についての確認を行う。 | ・休日の過ごし方をしているか聞いて、理解できている。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・過去の出来事を説明する方法を理解する。<br>・should have p.p.の文章を理解する。 | ・本 lesson 内で使用されている内容や用法を理解する。 | ・過去の出来事の説明をする方法を理解している。<br>・should have p.p.の文を理解する。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 3<br>(5 時間) | ・機内を想定して、自分の要求を依頼する方法を学ぶ。<br>・機内アナウンスから必要な方法を聞き取る練習をし、禁止表現を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・客室乗務員と乗客に分かれ、学んだフレーズ等を利用しながら、会話を行う。 | ・乗客に対する話し方や、乗客が客室乗務員にお願いする話し方を、ワークシートを参考に、ペアで会話する。 | ・客室乗務員と乗客に分かれ、学んだフレーズ等を利用しながら、会話を行っている。 | ・ペアワークを観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・空港や機内の写真を見せながら、語句やフレーズを書き取る。 | ・空港や機内の写真を見て、それらの英語をワークシートに英語で書く。禁止サインの内容を理解する。<br>・グループごとに寸劇を行い、評価する。 | ・空港や機内の写真を見せながら、語句やフレーズを書き取ることができる。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。<br>・授業時間を利用して skit を行う。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・ワークシートを用いて、機内アナウンスの例文を理解する。 | ・機内アナウンスの例を聞いて理解する。 | ・ワークシートを用いて、機内アナウンスの例文を理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・May I ～の使い方を理解する。<br>・refrain from ～の使い方を理解する。 | ・本 lesson 内で使用されている内容や用法を理解する。 | ・May I ～の使い方を理解している。<br>・refrain from ～の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |
| Lesson 4<br>(5 時間) | ・電話での応答表現を学ぶ。<br>・電話で必要な情報を得る練習をする。<br>・誘ったり、誘いを受けたりする（あるいは断る）際の表現を学ぶ。<br>・留守番電話のメッセージの作り方を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・電話に関する情報を伝えようと意志を示している。 | ・教科書に載っている表現などを使って、ペアワークを行い、聞き手に質問したり、答えたりする。 | ・電話に関する情報を伝えようとペアワーク等を通じて、意志を示すことが出来ている。 | ・ペアワークを観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・電話をかけ、相手が話せる状態か聞く、また、誘いの表現など、適切な表現を使ってたずねる。 | ・ワークシートを活用し、電話で必要なフレーズを英語で書く。<br>・グループごとに寸劇を行う。 | ・電話をかけ、相手が話せる状態か聞ける。また、誘いの表現など、適切な表現を使って尋ねることができる。 | ・授業時間を利用して、skit を行う。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・電話で必要な情報を得て、理解する。<br>・留守番電話のメッセージを入れる、または聞き取る。 | ・話者が言ったことを、ワークシートにメモを取る。<br>・留守番電話のメッセージのメモを取る。 | ・電話で必要な情報を得て、理解している。<br>・留守番電話のメッセージを入れている。聞き取れている。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・have + 人 + 動詞の原形の使い方を理解する。 | ・本 lesson 内で使用されている内容や用法を理解する。 | ・have + 人 + 動詞の原形の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Project 1<br>(7 時間) | ・特定の人物や、場所、物になりきって、それを説明する英文の表現を学ぶ。<br>・英語で質問をする表現を学ぶ。<br>・無人島に取り残されたときに、何が必要かをグループで考え、アイデアをまとめ、発表する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・何になりきっているか積極的にクラスメイトに説明する。 | ・ペアで会話を行う。 | ・ペアワークを通じて自分の意志を示すことが出来ている。 | ・ペアワークを観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・無人島でなぜその物が必要なのか、理由を適切に話す。 | ・事柄に関する理由を説明する表現を学ぶ。 | ・理由について適切に話せている。 | ・授業時間を利用して、1 人 1 人発表をさせる。<br>・グループの発表を判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・「もし～だったら…」の使い方を理解する。 | ・自分自身を説明する表現を学ぶ。<br>・定型文などワークシートを活用して、英語で書く。 | ・自分のことを定型分などを利用して、英語で書くことが出来ている。 | ・説明する原稿を判断材料として活用する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・発表時の原稿の組み立て方を学ぶ。 | ・スピーチや発表のときに用いられるフレーズの意味や用法を理解する。 | ・スピーチや発表に用いられるフレーズなどの使い方を理解出来ている。 | ・定期テスト内において、内容理解ができているか確認する。 |
| Lesson 5<br>(5 時間) | ・人に道を聞くとき、聞かれた時の応答の仕方を学ぶ。<br>・感謝および感謝に応答する表現を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・道をたずね、答える相手と積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を示している。 | ・ワークシートを用いて、尋ねる際や、答える際に必要なフレーズを書き取り、ペアで会話をする。 | ・道をたずね、答える相手と積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を示している。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・尋ねられた目的地を、地図や線路図などを利用して案内する。 | ・教科書に載っている地図を利用して、道案内をする。<br>・生徒各自の地元の地図を用いて、道案内をする。 | ・尋ねられた目的地を、地図や路線図などを利用して案内している。 | ・ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料とする。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・新出フレーズについて、正しく聞き取り、理解することができる。 | ・ワークシートを用いて、返答の方法などを英語で書く。 | ・新出フレーズについて、正しく聞き取り、理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・can you tell me how to get to ~?の使い方を理解する。 | ・本 lesson 内で使用されている内容や用法を理解する | ・can you tell me how to get to ~?の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 6<br>(5 時間) | ・買い物をするときの応答の方法を学ぶ。<br>・金額など、数字を聞き取る練習をする。<br>・買いたい物の色やサイズ、値段などの情報を引き出せるように練習する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・買い物をするとき、答える相手と積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を示している。 | ・ワークシートを用いて、キーワードを学習し、ペアで店員とお客になりきり会話を行う。 | ・買い物をするとき、答える相手と積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を示すことができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ほしい物を尋ねるフレーズや、店員として商品を説明する表現を理解する。 | ・学んだ表現に基づいて会話を行う。 | ・ほしい物を尋ねるフレーズや、店員として商品を説明する表現を理解し、伝えることができている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・店員と客の会話を読んで、どのような会話がされているか理解する。 | ・外国で使われているメニューなどを用いて、ほしい商品の値段などを理解する。 | ・店員と客の会話を読んで、どのような会話がされているか理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・英語を使ったお金の数え方を理解する。 | ・ワークシートを用いて、用法を理解する。 | ・英語を使ったお金の数え方を理解することが出来る。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| Lesson 7<br>(5 時間) | ・相手をほめる表現、それをうける表現を学ぶ。<br>・人を描写する表現する方法を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・相手が身に付けていることに対して、感じたことや、思ったことを伝えようと積極的に話す。 | ・ワークシートを用いて、教科書に載っている key expressions などを英語で書き込み、ペアで伝え合う。 | ・相手が身につけていることに対して、感じたことや、思ったことを伝えようと積極的に話すことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・身に付けているものや、人物の特徴について、適切に聞き手に伝えようとする。 | ・生徒が現在着ているものについて、聞き手に説明する。 | ・身に付けているものや人物の特徴について、適切に聞き手に伝えようとすることができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・授業時間を利用してクラスメイトの前で発表する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・話者が説明した服装や特徴を理解する。 | ・話者が説明した服装や特徴を正しく聞き取り、絵で書き取る。 | ・話者が説明した服装や特徴を理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・英語で表される服の名称や、特徴を理解する。 | ・本 lesson で用いられている名称や用法を正しく理解する。 | ・英語で表される服の名称や、特徴を理解することが出来る。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 8<br>(5時間) | ・身体の部位や症状の表現を使って、体調やケガの症状を述べる方法を学ぶ。<br>・体調や病気などに関して助言をする表現を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・話者の健康状態や、アドバイスに対して積極的に相手から情報を得ようとする意欲を示している。 | ・ワークシートを用いて、キーワードをもとに、ペアでアドバイスを話し合う。 | ・話者の健康状態や、アドバイスに対して積極的に相手から情報を得ようとする意欲を示すことができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・本 lesson で学んだ健康状態やアドバイスを伝えるフレーズを用いて、聞き手に伝わるように話す。 | ・各諸症状に対して、どのアドバイスが一番適切かグループで話し合う。 | ・本 lesson で学んだ健康状態やアドバイスを伝えるフレーズを用いて、聞き手に伝わるように話している。 | ・グループでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・相談事に対するアドバイスを書き、それを相手に伝える。 | ・ワークシートを用いて、相談事に対するアドバイスを英語で記入する。 | ・相談事に対するアドバイスを書き、それを相手に伝えることができる。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。<br>・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・英語で体の名称を理解する。 | ・本 lesson 中で用いられている名称を正しく理解する。 | ・英語で体の名称を正しく理解することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |
| Project 2<br>(7時間) | ・写真や道具を使って、自分の好きな場所・人物などを紹介する方法を学ぶ。<br>・スピーチ原稿の組み立て方を学ぶ。<br>・スピーチのときの効果的な方法を練習する。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自分の好きなもの、お気に入りの物、思いで深いものを、写真や実物を用いて、聞き手に伝える。 | ・発表に備えてペアで数回発表練習をする。<br>・発表できる物、紹介できる物を。クラスメイトと相談しながらアイデアを出し合う。 | ・ペアワークを通じて自分の意志を示すことが出来ている。 | ・ペアワークを観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・なぜ、その物事を選んだか、エピソードも交えて、適切に話す。 | ・ワークシートを使って、紹介するものについて英文を書く。 | ・紹介するものついての英文が、説明が十分出来るほど書けている。 | ・授業時間を利用して、1人1人発表させる。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・be going to , would like to , first , second , third などのスピーチで必要なフレーズの使い方を理解する。 | ・ディスコースマーカーや決まり文句などをワークシートを活用して英語で書く。 | ・ディスコースマーカーを活用して英文が書けている。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・スピーチの原稿の組み立て方を学ぶ。 | ・スピーチで用いられる語句やフレーズの意味や用法を確認する。 | ・原稿の組み立て方を理解した書き方ができている。 | ・スピーチの原稿を取り組み状況の判断材料として活用する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 9<br>(5 時間) | ・未来について述べる方法を学ぶ。<br>・希望を述べる方法を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・将来なりたい職業や、その理由、実現のためにすることに関して積極的に相手から情報を得ようとする意欲を示している。 | ・将来なりたい職業について、グループで話し合い、情報を交換しあう。 | ・将来なりたい職業やその理由、実現のためにすることに関して積極的に相手から情報を得ようとする意欲を示すことができている。 | ・グループでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・将来就きたい職業について、本 lesson で学んだフレーズを用いて、クラスメイトに伝える。 | ・職業の名称について、ワークシートに記入する。<br>・グループで将来の職業について発表し合う。 | ・将来就きたい職業について、本 lesson で学んだフレーズを用いて、クラスメイトに伝えることができる。 | ・授業時間を利用して、クラスメイトの前で発表する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・クラスメイトの将来の夢を聞いて、正しく理解する。それに対して、コメントをする。 | ・クラスメイトの将来の夢を聞いて、メモを取る。それに対するコメントを英語で書く。 | ・クラスメイトの将来の夢を聞いて、正しく理解し、それに対して、コメントをすることができる。 | ・コメントを書いたワークシートを回収し、取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・I'd like to ~や I wish の使い方を正しく理解する。 | ・本 lesson で使用されているフレーズの意味や用法を正しく理解する。 | ・I'd like to ~や I wish の使い方を正しく理解することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |
| Lesson 10<br>(5 時間) | ・家事について述べる表現を学ぶ。<br>・自分の意見や考えを述べ、その理由を述べる練習をする。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・家事についての考えや、自分自身がどのような家事をしているかを積極的に話そうとする態度を示す。 | ・教科書にある表を見て、日本の家事の時間が占める割合と、家事参加状況を見て、グループで意見や情報を交換し合う。 | ・家事についての考えや、自分自身がどのような家事をしているかを積極的に話そうとする態度を示している。 | ・グループでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・本 lesson で学んだフレーズを用いて、自分自身がしている家事について説明する。 | ・英語での家事の言い方をワークシートに記入する。<br>・自分自身がしている家事をグループ内で発表する。 | ・本 lesson で学んだフレーズを用いて、自分自身がしている家事について説明することができる。 | ・グループでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを回収し、取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・様々な人の家事に対する意見を読み、その意見に対してコメントを書く。 | ・教科書にある家事に対する意見を読み、それに対するコメントをワークシートに書く。 | ・様々な人の家事に対する意見を読み、その意見に対してコメントを書くことができる。 | ・ワークシートを回収し、取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・it's natural that ~ should …の使い方を正しく理解する。 | ・本 lesson で使用されているフレーズの意味や用法を正しく理解する。 | ・It's natural that ~ should …の使い方を正しく理解することが出来る。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Unit 3<br>(7 時間) | ・意見を述べるときの表現や、賛成または反対する表現を活用する。<br>・会話を聞いて、概要をとらえる方法を学ぶ。<br>・自分の考えをまとめて発表する方法を学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自分自身の学校について、好きなところ、好きではないところを積極的に話そうとする態度を示す。 | ・ワークシートを用いて、好きな所を、好きではないところを挙げ、それについて、グループ内で情報を交換し合う。 | ・自分自身の学校について、好きなところ、好きではないところを積極的に話そうとする態度を示すことができる。 | ・グループでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを回収し、取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・本 lesson で学んだフレーズを用いて、自分自身の学校について、留学生にアドバイスを伝える。 | ・ワークシートを用いて、自分自身の学校についてのアドバイスをワークシートに英語で書く。 | ・本 lesson で学んだフレーズを用いて、自分自身の学校について、留学生にアドバイスを伝えることができる。 | ・グループでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを回収し、取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・教科書にある地図を見ながら、留学生アドバイザーの話を聞いて、理解する。 | ・教科書にある地図を見て、留学生アドバイザーの話を聞いて理解し、それに対する質問に答える。 | ・教科書にある地図を見ながら、留学生アドバイザーの話を聞いて、理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているか確認する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・why don't you try ~ing?や I think you can try ~ing.などアドバイスのフレーズを理解する。 | ・本 lesson で使用されているフレーズの意味や用法を正しく理解する。 | ・why don't you try ~ing?や I think you can try ~ing.などアドバイスのフレーズを理解することができる。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて知識が身に付いているか判断する。 |